

夫が1年間の育休を取りました。

～ 育休を通じて、私が伝えたいこと



online

yoru-kai

第22回ゲスト:

つばい わかな
坪井 和佳奈さん

W-Style主宰



岡山市在住。現在、小学1年生と幼稚園年少の2児の母親。
夫は、第1子の出産後2ヶ月と、第2子の出産後1年間、育休を取得。
その後、第2子が3歳になる前日まで育児短時間勤務を選択した。

産後うつや第1子の夜泣きを乗り越えた経験、”お母さんだけが頑張らない”パートナーとの子育て方法を少しでも多くの家族に伝えることで、家族の在り方、夫婦の在り方、働き方の選択肢が増えると考え、2020年「W-Style」を立ち上げる。

アドラー心理学講師、アロマタッチセラピスト、乳幼児睡眠アドバイザーなどとしても活動中。女性が心身ともに健康で、自分らしく生きるための学びを提供している。

パートナーがいること。
子どもがいること。
子育てをすること。
---それぞれ、どのようなイメージを描かれるでしょうか。

当事者からお話を聞く「よる会」第22回のゲスト、坪井さんのお宅では、ご主人が育休を取ると夫婦で話し合って決められました。1人目の出産後は2ヶ月、2人目の時は出産後1年間とされたそうです。

その形に至った理由、育休中の子どもとご夫婦の様子、育休と仕事との関係など、パパ育休の「リアル」をお話いただけます。

これから子育てをしていく人、2人目や3人目を考えている人に、届くと良いと思います。

2023.8.25(金)
19:30～21:00

よる会は、様々な当事者であるゲストと進行役との対話形式で近くて遠いさまざまな社会の課題に心を寄せて語り合う会です。
※ゲストへのご質問は申込フォームまで。ご参加の皆さまとの意見交換も予定しています。

- 対象: テーマに関心がある方、「当事者」から話を聞いて何ができるか考えたい方。
申込時に、「誹謗中傷をしない」などの「よる会のルール」に同意いただける方。
- 会場: Zoomによるオンライン開催
- 参加費: 1,000円、学生500円 (申込みフォームよりお申込みください)
《集まった参加費の半額はゲストの取組ないしはゲストが選んだ当事者支援団体に寄付します》
- 問合せ: 岡山NPOセンター 【メール】 npokayama@gmail.com (担当 しらはた)
【電話】 086-231-0532 (電話は担当者勤務地・ゆうあいセンターにつながります)

↓お申込みはこちら↓


<https://230825yoru-kai-22.peatix.com>